

2023年 ノーベル生理学・医学賞受賞

カリコー・カタリン展



カリコー・カタリン博士 Prof. Katalin Karikó

ペンシルバニア大学医学部客員教授

1955年にハンガリー、ソルノク市に生まれ、ハンガリーのセゲド大学で生化学を学び卒業。ハンガリー科学アカデミーで働き始めるが、研究者としてのキャリアを追求するため1985年にアメリカへ移住。その後、ドイツのマインツ市にあるビオンテック社でmRNAの研究を続け、その技術がビオンテック社とファイザー社が共同開発した新型コロナウイルスワクチンにも利用された。数々の権威ある科学賞を受賞し、2023年ノーベル生理学・医学賞を受賞。

場所：琉球大学附属図書館 2階ラーニング・コモンズ前

期間：令和5年12月14日～令和6年1月7日

主催：駐日ハンガリー大使館

協力：琉球大学医学部



EMBASSY OF HUNGARY

